



代表の山本勝重氏と妻のゆかり氏

## 1 現状及び相談内容

平成16年に就農し、ガーベラ栽培を開始した。就農当初から規模拡大を進め、順調に売上を伸ばし法人化を検討していたが、コロナ禍において、市場相場や消費動向の変化により、経営が不安定になった。

法人化の検討に伴い、経営の安定化や財務状況及び労働条件の改善に取り組みたいので、助言を受けたいと令和4年6月に相談があった。

## 3 人材の確保・育成に資する取組

★就業規則の整備を通じて労働条件を明確化したことで、従業員モチベーションアップを図りつつ、新品目を導入することで安定した通年雇用を実現

### ■財務状況の可視化による経営改善

これまでは自分で確定申告を行っていたため、業績の分析と対策が十分ではなかったが、税理士による財務診断を受け財務状況を可視化したことにより、経営の改善点が明確となった。

法人化に先立ち、税制面でのメリット・デメリットを自ら十分に理解し、事前に対策を行うことができた。

### ■新品目導入による収益確保と労働力の分散

コロナ禍の消費傾向を分析し、従前の切花ガーベラ主体の経営から、枝物アカシアの新規導入等による複数品目での収益確保が可能なリスク分散型経営に転換した。

販売上のリスク分散に加え、労働力の分散による通年での安定した雇用確保に繋がった。

## 経営概要

### ◆代表者、所在地

山本勝重、静岡県牧之原市

### ◆設立年

令和4年10月

### ◆経営規模

施設花き（切花ガーベラ）40a、露地枝物（アカシア等）10a

### ◆従業員数

役員4名、パート・アルバイト6名

### ◆事業内容

農産物の生産及び予約・注文販売による市場との直接取引、新規商品の開発に取り組む。

## 2 支援内容

税理士による財務診断や法人化に向けたスケジュールの作成、社会保険労務士による社会保険加入時のシミュレーション及び就業規則の策定支援を実施した。

また、安定した販売が見込まれる新規作目（アカシア）の導入提案及び栽培技術の支援を実施した。

### ■労働環境の整備

法人化に伴い雇用従事者を社会保険に加入した。

また、就業規則を策定し労働条件を明確にすることで、雇用従事者の労働意欲の向上に繋がった。



新規導入した枝物アカシア(ミモザ)

### 今後の意気込み

法人化の後、求人への募集が急に増えました。経営方針も明確になったことから、部門別の担当者の配置も検討するなど、経営内容に厚みを持たせていきたいです。

### 専属スタッフ所感

攻めながら守るというバランスの取れた経営センスには敬服します。法人化を契機に、業績のさらなる飛躍を期待しています。